

福島市バリアフリー基本構想(土湯温泉地区)策定等業務委託公募型プロポーザル
質問回答書

令和7年7月2日
福島市都市政策部
交通政策課

令和7年6月27日

番号	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書「7.業務内容」 (3)土湯温泉地区における勉強会の運営支援」	勉強会を行う回数を教えてください。	1回を見込んでおります。
2	(4)基本構想策定に係るまち歩き点検による評価の実施、 (8)マスタープラン改定に係るまち歩き点検による評価の実施	まち歩き点検について、どこまでが受注者の業務内容でしょうか？ (発注者がまち歩き点検を行った結果をいただき、評価、取りまとめをすればよいでしょうか？あるいは、当日の参加から含まれますか？また、もし当日の参加も含まれる場合、まち歩き点検の受注者の当日の役割、必要な参加人数、まち歩き点検後のワークショップの有無等の想定を教えてください。)	まち歩き点検前に重点生活関連経路、重点生活関連施設を決めるにあたりコンサルタントの皆様にはファシリテーターとなっただきワークショップを行います。 まち歩き点検にもご参加いただき、各班(2班想定)の先導役になっていただくとともに、適宜、参加者のご意見をお伺いいただきます。その後、コンサルタントの皆様にはファシリテーターとなっただき意見交換会を行います。参加者人数については各班2名程度を想定しております。 まち歩き点検開催に係る企画、準備、関係者調整は市で行います。
3	仕様書「9.成果品」	・Uni-Voice作成ソフトを貸与いただくことは可能でしょうか？(貸与いただける自治体があるため確認です。) ・あるいは音声コードを発注者の方で作成していただくことは可能でしょうか？	市ではUni-Voice作成ソフトの貸与は行っておりません。そのため音声コードは作成できませんので受注者が作成するものとなります。